

報道資料

令和6年6月24日

1 件 名 「山口市行政視察のご案内」リーフレットの作成について

2 内 容

本市では、都市としての魅力を向上させるとともに、交流人口の増加や地域産業の活性化を図り定住人口につなげるため、シティセールスに取り組んでいます。

こうした取組の一環として、この度、本市の特色ある施策や取組を紹介した行政視察用のリーフレットを作成いたしました。

全国の自治体へ本リーフレットを発送し、積極的に行政視察の受入を行います。

1 発送先

全国の自治体（市や区）約820カ所

2 昨年度（R5）の視察受入数

74件



3 問い合わせ

山口市総合政策部企画経営課（総務担当）谷口

TEL 083-934-2746

おいでませ山口へ YAMAGUCHI

山口市行政視察の御案内

DATA

- 面積／1023.23km² (県内最大)
平成26年10月1日現在(平成27年3月6日公表)
※電子国土基本図による計測
- 人口／193,966人(男92,352人・女101,614人)
(令和2年10月1日 国勢調査より)
- 令和6年度当初予算／1,092億円(一般会計)

令和5年度は、行政をはじめ市議会、高等教育機関、自治会など全国から74件の視察受入をいたしました。皆様のお越しをお待ちしております。

- 1 位 山口情報芸術センター[YCAM]視察
- 2 位 スマートシティに関する視察
- 3 位 山口市産業交流拠点施設視察

詳しくは中を御覧ください >>>

視察の際の御宿泊は山陽路の名湯・湯田温泉へ

(一財)山口観光コンベンション協会

☎ 083-933-0088

〒753-0042
山口市葱太夫町2番1号JR山口駅2階



「元気な県都づくり」

本市の山口・小郡地域において高次の都市機能を集積し、サービス業の振興等を図り、同時に、広域ネットワークの強化を進めることで、市内や県央部のあらゆる地域に安心して住み続けられる広域県央中核都市づくりを進めます。また、文化・観光・スポーツを始めとする本市の個性を生かした交流創出により、広域的な経済循環や経済活力を創出します。



山口都市核づくり

行政や文化、教育、商業、観光など
既存ストックを高め、人口を増加させていくエリア

米ニューヨーク・タイムズ紙に紹介された「山口市」の観光地域づくり

本市は、米ニューヨーク・タイムズ紙から、世界の旅行先で「2024年に行くべき52カ所」に選ばれました。また、国内においては、令和8年の秋にJRのデスティネーションキャンペーン(DC)が県内で開催されることが決定しました。国内外から本市を訪れる観光客等を受け入れるためのおもてなし環境整備に取り組んでいます。

■国宝瑠璃光寺五重塔の70年ぶりの大改修の機会を生かした観光誘客事業の実施

国宝瑠璃光寺五重塔の改修中の機会を生かした、五重塔の歴史を学ぶことができる「時代絵巻」の設置や、大内氏を題材としたプロジェクションマッピングの実施など、様々な魅力あふれる事業を行っています。

☎ 観光交流課 ☎083-934-2810

■歴代総理大臣直筆の書が飾られている歴史を語る山口の迎賓館「山口市菜香亭」

旧料亭「祇園菜香亭」は明治10年に創業、平成8年まで120年にわたり、明治の元勳を始め歴代の総理大臣や数多くの政治家、文化人などを温かく迎え、もてなしました。現在は観光・文化交流拠点「山口市菜香亭」として開館20年を迎え、「おもてなし」に関する事業を開催予定。

☎ 文化交流課 ☎083-934-4155

■インバウンドに対応できる地域通訳案内士の育成

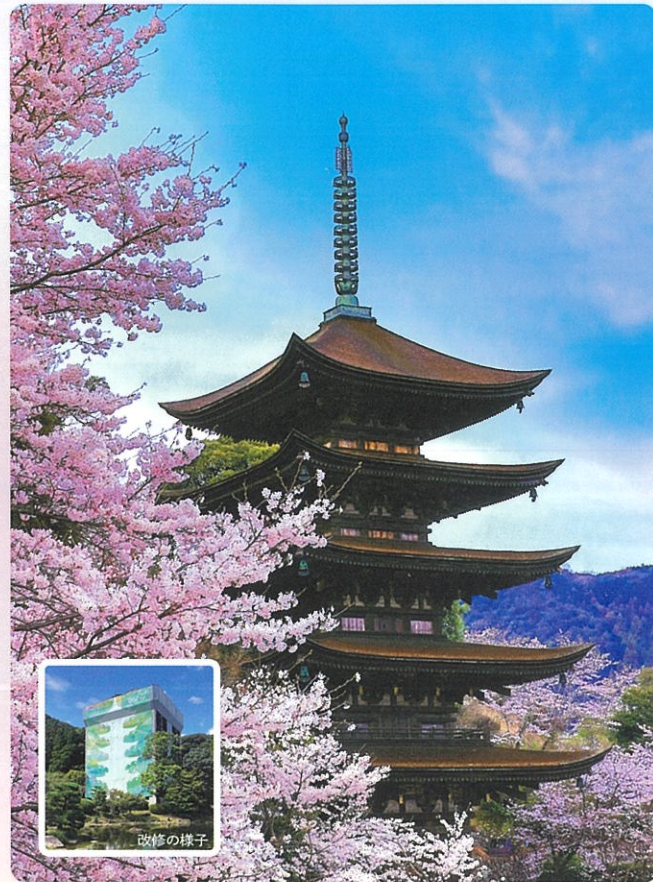
インバウンドの増加に対応するため、本市の歴史や地理、文化等の現地の情報に精通した地域通訳案内士の育成を行っています。また、インバウンド向けのパンフレットの作成や、多言語に対応できるウェブサイトの作成を進めています。

☎ 観光交流課 ☎083-934-2810

■世界最大手サイトと連携した体験型商品の販売

長期間滞在の傾向が高い欧米や、オーストラリアからの観光客の誘客に向けて、個人旅行者向けの情報発信や、世界最大手サイトと連携した体験型商品の販売を行っています。

☎ 観光交流課 ☎083-934-2810



▲ 国宝瑠璃光寺五重塔（現在、70年ぶりの大改修を行っています。）



▲ 山口市中心商店街（概ね1キロ圏内に約280店舗が軒を連ねる）

■新・がんばる商店街77選 賑わいあふれる中心市街地

中心市街地では、「居心地がよく歩きたくなるまちなか」を形成する「まちなかウォーカー」を推進しています。また、タウンマネージャー等によるにぎわいの創出や空き店舗への出店支援を行っています。なお、毎週水曜日は定休日のお店が多いため、視察検討の際には御注意ください。

☎ 中心市街地活性化推進室 ☎083-934-2923



▲ SLやまぐち号（JR新山口駅）

■デスティネーションキャンペーン(DC)開催決定！ 県央7市町連携による誘客

国の連携中枢都市圏域構想に基づき、近隣7市町*により「山口県央連携都市圏域」を形成しています。令和3年度に圏域全体を会場に見立て、各地域の観光資源や体験プログラムを周遊する「山口ゆめ回廊博覧会」を開催しました。令和6年度は、令和8年秋に開催されるJRのデスティネーションキャンペーン(DC)に向けたコンテンツとして、JR山口線を活用した、まち全体をフィールドとした参加型の周遊プログラムの造成を進めます。（※山口市、宇部市、萩市、防府市、美祢市、山陽小野田市、島根県津和野町）

☎ 観光交流課 ☎083-934-2810



■山口情報芸術センター[YCAM]

アートセンターとしての展示空間に、映画館、図書館、ワークショップ・スペースなどを併設しています。メディア技術を用いた新しい表現の探求を軸に活動し、アーティストなどとのオリジナル作品の共同制作により、新たな価値や個性を創造し、国内外に発信することで、国際的にも高い評価を得ています。また、「ともにつくり、ともに学ぶ」活動理念の下、市民や地域とともに新しい価値を創造する企画も行っています。

☎ 文化交流課 ☎083-934-2717



▲ 山口情報芸術センター20周年事業「浪の下にも都のさぶらふぞ」

■湯田温泉に全天候型の大屋根広場を整備中（令和7年秋グランドオープン）

温泉をはじめ、天気に左右されず、様々なイベントや交流を楽しむことができる公共広場として、「湯田温泉『こんこんパーク』」を整備中です。令和6年度は、令和7年4月の供用開始に向けて、大屋根広場での開催を想定したプレイベントを開催予定。

☎ 湯田温泉パーク整備推進室 ☎083-934-2615



▲ 湯田温泉「こんこんパーク」(完成イメージ)

■環境に配慮した市役所新本庁舎を整備中

令和6年度中の完成を目指し、市本庁舎の整備を進めています。消防本部や教育委員会を集約するほか、別棟に市民交流棟、立体駐車場、広場の建設を進めます。環境に配慮した省エネ性能が高い建物であるZEB Orientedの達成も目指します。

☎ 本庁舎整備推進室 ☎083-934-4151



▲ 市役所新本庁舎(完成イメージ)

小郡都市核づくり

新山口駅を中心に、
新たな交流やビジネスの拠点としての都市空間を高めるエリア

■山口市産業交流拠点施設(KDDI維新ホール)

収容能力は県内最大の2千席。用途に応じて平土間に可変できるメインホールをはじめ、産業交流スペースのほか、健康づくりとヘルスケア関連産業の創出拠点、若手人材育成施設など、新たな交流や産業交流を創出する様々な機能が構成される多機能複合型施設「山口市産業交流拠点施設」を令和3年にグランドオープンしました。

☎ ふるさと産業振興課 ☎083-934-2928

■新山口駅北地区第一種市街地再開発事業(事業中)

商業・業務施設・宿泊施設及び共同住宅の整備を支援し、新山口駅周辺における都市景観の形成と賑わいの創出を図ります。

☎ 都市整備課 ☎083-934-2935



▲ 山口市産業交流拠点施設(KDDI維新ホール)



▲ 新山口駅北地区第一種市街地再開発事業(完成イメージ)

第3位

視察受入

「子ども・子育て 全力応援のまちづくり」

子育て世代の更なる転入超過や、子育て世代から更に選ばれるまちづくりに向けて、子ども・子育て支援の充実を図り、安心の子育て環境を構築しています。また、子どもたちが社会の中で自分らしく幸せに生きるための力を育む教育環境づくりを進めます。

■メディア技術を活用した独自の教育プログラム

山口情報芸術センター[YCAM]と連携して、メディア技術を活用した子どもたちの創造性を育む本市独自の取組を進めています。第17回キッズデザイン賞の経済産業大臣賞を受賞した「360°図鑑」の取組を、市立小学校で行っています。

■市内全小・中学校で地域と一体となった学校運営を実施

地域と一体となった学校運営「コミュニティ・スクール」の設置率は100%で全国トップ。特色ある学校づくりの支援を行っています。

■デジタル教育の推進

情報教育支援アドバイザーや、ICT機器の活用をサポートする情報教育支援員を配置し、学校におけるデジタル化やICT教育の支援体制を強化しています。また、統合型校務支援システムの運用を開始し、校務事務の効率化を進めています。

☎ 学校教育課 ☎083-934-2862



▲ ICT機器の活用をサポートする情報教育支援員



▲ 360°図鑑

「若者活躍と雇用創出の環境づくり」

大都市圏への若者の転出超過の抑制や産業活力・雇用の創出に向けて、若者が活躍するまちづくりや、農林水産業の経営基盤の強化や、商工業・サービス業の活性化、働きやすい職場環境づくり、あらゆる産業分野における人材の確保と人材育成を進めます。

■DXの促進・DX人材の育成

デジタル技術を活用した市内企業の成長促進と人手不足対策に向けて、市内事業者のデジタル・トランスフォーメーションの促進やデジタル人材の育成を進めています。また、市内企業とスタートアップ企業のマッチングイベントを開催しています。

問 ふるさと産業振興課 ☎083-934-2928

■企業誘致の推進

若者をはじめとする地域雇用の場を創出するため、令和5年3月に新たな産業団地となる鑄銭司第二団地を整備し、企業誘致を進めています。

問 産業立地推進課 ☎083-934-2813



▲ DX人材育成イベント



▲ 鑄銭司第二団地

「人生100年時代の元気活躍のまちづくり」

あらゆる世代が生涯にわたって元気で健康に活躍し、いつまでも幸せに暮せるよう、市民一人ひとりの主体的な健康づくりや、あらゆる世代が住み慣れた地域で安心して住み続けられる地域共生社会の実現に向けた取組を進め、同時に、高等教育機関等が多く立地する本市の特長を生かした学びのまちづくりを進めます。

■農山村エリアに市直営の診療所を設置

農山村エリアにおける医療提供体制を確保するため、令和4年度に整備した総合支所内に診療所を設置しました。無医地区で医療提供体制を確保するため、車載の遠隔診療システムによる巡回診療を行っています。

問 健康増進課 ☎083-921-2666

■“日本一 本を読むまちづくり”の推進

市内6か所の市立図書館の図書充実や、カフェ等の民間事業者との連携による「まちじゅう図書館」に取り組み、市民が読書できる環境の充実を進めています。

問 山口市立中央図書館 ☎083-901-1040



▲ 山口市徳地診療所



▲ 中央図書館

「21地域づくりと農山村活性化」

市内21地域において、あらゆる世代が将来にわたって安心して住み続けられる地域づくりの取組を進めるとともに、21地域の各地域交流センターを中心とした日常生活圏の維持・確保、地域福祉や地域防災等の充実を図ります。

■AIを使った生活バスの運行

令和6年1月から、タクシー共同配車アプリ「やまぐちTAXIアプリ」を活用した実証実験を行っています。この技術を活用して、生活バスの運行について、AIを用いて効率的な配車を行うデマンド型交通の実証運行を行う予定です。

問 交通政策課 ☎083-934-2729

■農山村エリアの活性化に向けた道の駅のリニューアル

地元産の農産物や特産品の更なる販売促進に向けて、道の駅「仁保の郷」のリニューアル整備を進めています。

問 農山村づくり推進課 ☎083-934-2778



▲ 生活バス(徳地)



▲ 道の駅「仁保の郷」

「持続可能な未来都市づくり」

本市の学都山口としての特性を生かした人材育成を進めるとともに、デジタル化や地域脱炭素を始めとした新しい時代への対応を進めることで、地域課題の解決と地域経済の活性化を図りつつ、市民や、地域、企業などの皆様の未来に向けたチャレンジを応援することで、将来にわたって発展を続けるまちづくりを進めます。

■データ連携基盤の取組

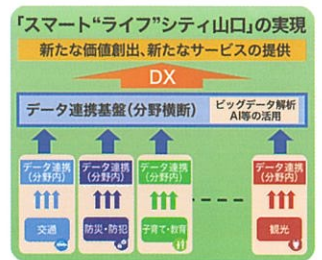
データ連携基盤(都市OS)を活用し、防災や交通、観光等の情報を一元的に集約する地図ダッシュボードを運用しています。加えて有害鳥獣対策のため、GPSを取り付けたサル的位置情報データを連携します。

問 スマートシティ推進室 ☎083-934-2728

■行政窓口のデジタル化(DXの推進)

デジタル技術を活用し、市役所新本庁舎における「ワンストップで・「書かない」・「待たない」総合窓口サービスの展開に向けた取組を進めています。令和6年度は、「書かない」手続受付を順次導入するとともに、証明書交付申請など取扱件数が多い手続等で、マイナンバーカードを活用した行政手続のオンライン化を推めます。

問 デジタル推進課 ☎083-934-2991



▲ データ連携基盤イメージ図



▲ 新本庁舎における行政窓口(イメージ)

視察についての御相談に応じます。お気軽にお問い合わせください。

● 議会関係者様の視察について
市議会事務局総務調査担当へ
☎083-934-2854



● その他の視察について
当パンフレット掲載の
担当課へ直接お願い致します。

発行元

山口市総合政策部企画経営課
〒753-8650 山口市亀山町2-1
☎083-934-2746